

危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章受章

星総合病院防災センター長が第42回危険業務従事者叙勲を受章しました。

危険業務従事者叙勲は、消防職員として国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するため、永年にわたり著しく危険性の高い業務に精励するとともに消防力の強化、充実に尽力、消防の発展に貢献、社会公共の福祉の増進に寄与された方に授与される賞です。

防災センター長は昭和54年から40年の永きにわたり消防業務に尽力され、郡山消防署長などを歴任し、地域住民の安全な暮らしを支えられてきました。平成31年から星総合病院防災センター長を務められています。

星総合病院防災センター長コメント「現在、病院や法人各施設の防火・防災に関する業務を担当しておりますが、地域の皆様、来院される方々、職員からのご支援ご協力により、事故無く勤められておりますことに深く感謝申し上げます。今後も、微力ながら努力精進に努めますので、お力添えくださいますようお願い申し上げます。」

